

NEWS RELEASE

【新製品】

“遠隔での見守り”ができる新デザインの電動ベッドを発売 ～必要時には介護用ベッドに「変身」するINTIMEシリーズから～

パラマウントベッド株式会社（東京都江東区、代表取締役社長:木村恭介）は、高い機能性とデザイン性を備え、必要時には介護用ベッドになるリクライニング電動ベッドブランドINTIME（インタイム）から、睡眠計測センサーと組み合わせることで遠隔での見守りが可能な電動ベッド「INTIME2000i」を7月1日に発売します。

INTIMEは、当社がメディカルケア分野で培った技術力を活用して一般家庭向けに開発したリクライニング電動ベッドのブランドです。背を上げてベッド上で読書をする、膝を上げて足のむくみを和らげる、リラックスできるベッドポジションをとるなどの日常生活の快適性向上のための機能に加え、介護が必要になった際には手すりなどの介護用オプションの取り付けができる機構を備えています。

新モデルのINTIME2000iは、丸みを帯びた包み込む形状のヘッドボードや、ファブリック生地のカバーを備えた新デザインを採用したほか、睡眠計測センサーとの連携が可能になりました。

オプションの睡眠計測センサーを搭載すると、日々の睡眠状況の確認・管理・分析やベッドの操作・設定等をスマートフォンアプリで行えます。さらに、「入眠時」「熟睡時」「起床時」それぞれの睡眠状態に合わせて角度が自動で変化する“眠りの自動運転”機能のほか、離れて暮らすご家族の睡眠状況を確認できる“見守り機能”の専用アプリ（別途利用料が必要）が新たに追加されました。見守り機能アプリでは、日々の睡眠評価、心拍数・呼吸数などのバイタルサインを遠隔のスマートフォンで確認することができます。また、一定期間に睡眠情報を取得できなかった際にアラームを通知する機能を備えています。

ラインアップは、高さ上下機能の有無、ベッド幅2タイプ、カラーバリエーション6タイプの合計24タイプ。希望小売価格はベッドと睡眠計測センサーのセットで260,000円（税別、マットレスは別売）から。

販売は直営店、家具店、百貨店、寝具専門店など。詳細は別紙の通りです。



オプションの睡眠計測センサー「Active Sleep ANALYZER」
（マットレスの下に設置）

INTIME2000i イメージ
（マットレス・睡眠計測センサーはオプション）

本件に関するお問い合わせ先
パラマウントベッド(株) 広報部
TEL:03-3648-1111
FAX:03-3648-5781

〔INTIME2000iの特長〕

1. 離れて暮らすご家族の眠りを確認する“見守り”機能

オプションの睡眠計測センサー「Active Sleep ANALYZER」を搭載すると、日々の眠りの評価や心拍・呼吸も把握できるほか、睡眠評価に応じたアドバイスを確認することができます。さらに、専用のスマートフォンアプリによって、睡眠計測センサーが計測した情報を遠隔で確認できるようになりました。簡単なメッセージを送信する機能や、一定期間に睡眠情報を取得できなかった際にアラームを通知する機能を備えています（見守り専用アプリは別途利用料が必要になります）。



見守っている人への週間レポート



アラーム通知

2. 電動で好みのベッドポジションに調節可能

背・膝の調節が可能な「1+1 モーター」、さらにベッドの高さも調節が可能な「3 モーター」の2タイプをラインアップ。手元スイッチやスマートフォンアプリ（睡眠計測センサー搭載タイプ）の操作により、好みのベッドポジションに調節することができます。ワンボタンの操作で背と膝が連動して動き腹部等に負担の少ない起き上がりができる「らくらくモーション機能」も搭載しています。



リクライニング(背上げ)機能



フットレスト(膝上げ)機能



ハイロー(高さ調節)機能(3 モーターのみ)

3. 心地よい睡眠へ導く「入眠角度」という新提案

背中を少し上げると気道や横隔膜にかかる重力が変わり、呼吸が深くなります。また足を少し上げることでむくみが楽になります。眠りにつく前のひとときにそのような姿勢をとることで心地よく眠りやすくなる、それが、パラマウントベッドが提案する「入眠角度」です。オプションの睡眠計測センサーを搭載すると専用のスマートフォンアプリであらかじめ設定された「呼吸ポジション」「リラックスポジション」「腰楽ポジション」「足楽ポジション」等がワンタッチで選べます。また、自分のお気に入りのポジションを設定し、保存しておくことができます。



呼吸ポジション



リラックスポジション



腰楽ポジション



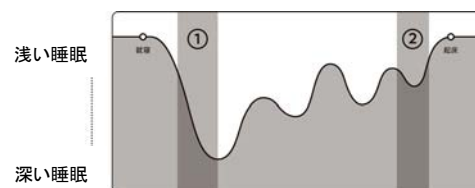
足楽ポジション



じぶんポジション

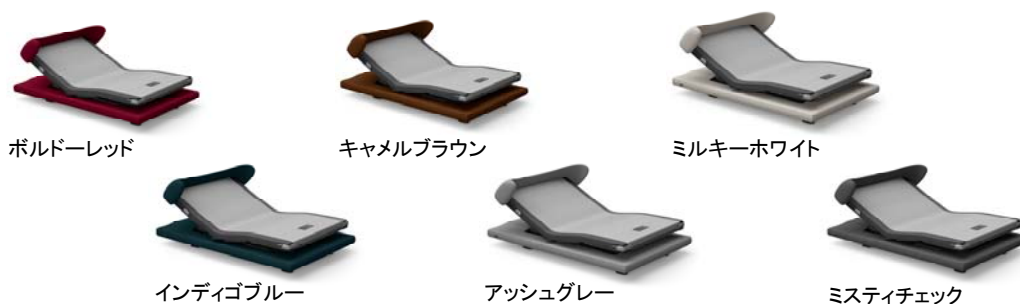
4. 眠りを感知して睡眠状態に合わせてベッドが動く“眠りの自動運転”

眠ったことをセンサーが感知すると、傾けていた背上げや膝上げ部分を、眠りを妨げないようにゆっくりと水平に戻します(①入眠の自動運転)。睡眠の質にとって重要な寝返りを打ちやすくします。また、設定した起床時間に近づくとセンサーが睡眠状態を判断し、最適なときにベッドの背が自動で上がることで、心地よい目覚めを促すことができます(②起床の自動運転)。



5. 新デザインと豊富なバリエーション

丸みを帯びたヘッドボードやファブリック生地のカバーを備えた新デザインを採用。カラーは6タイプ、ベッド幅はセミシングル(床幅 91cm)とセミダブル(床幅 120cm)の2タイプを用意しました。



6. 必要時には介護用ベッドに「変身」

手すり(介助バー)やベッド柵、介護用ヘッドボードなど、介護の際に必要な様々なパラマウントベッド製の専用オプションを取り付けることができる機構を備えています。



ヘッドボード、ベッド柵、介助バーを取り付けたイメージ

〔価格〕

●ベッド本体価格

	1+1 モーター	3 モーター
セミシングルサイズ	210,000 円	250,000 円
セミダブルサイズ	240,000 円	280,000 円

※消費税別途、セミシングルサイズは非課税でお買い求めいただけます。

●睡眠計測センサー価格

Active Sleep ANALYZER : 50,000 円 (税別)

以上